

## International Week ランチタイム報告会を開催しました

平成30年度国際交流推進委員会による国際交流活動の一環として、「international Week: 春のランチタイム報告会」が2日間にわたって開催されました。

1日目の5月17日には、本学2回生の金気歩さんにより、「タイ・チェンマイ研修を通じて得たもの」というテーマで発表がありました。グローバルリーダー研修の一環として渡航したタイ、チェンマイ大学での研修内容や、期間中に体験したことを、多くの写真を用いてお話頂きました。現地で受けた分かりやすいプレゼンテーション方法についての講義内容の一部をご紹介くださった後、実際に実践しながらご説明頂き、大変分かりやすいご発表でした。



2日目の5月18日には、本学小児看護学の准教授の河俣あゆみ先生より、「オレゴンでの研修報告—家族を亡くした子どもへの支援—」というテーマでご発表がありました。米国、オレゴン州における小児へのインフォームド・アセントの実際や、子どもやその兄弟、家族へのグリーフケア、多職種やボランティアの関わりによって、小児の在宅ケアが普及している様子について学ぶことができました。



他国の文化や他国の制度から学んだことを共有することや、そこから日本の強みについて考えることで、今後の看護の現場へどのように活かしていくかについて考える貴重な時間となりました。